

最優秀賞	手術承諾書に親父の万年筆でサインした 返そうとしたら「お前にやる つこたらええ」それが形見となった	村松 敬	兵庫県明石市
優秀賞	快気祝いを何にしようかと 末期癌と知らない父が迷っている 僕は確信犯の嘘つきだ	後藤 順	岐阜県岐阜市
	プレゼントは兄妹三人で こっそり相談 お母さんから離れたレジで ソワソワ買ってる姿が とても愛しいよ	竹本 有紀	福井県三方上中郡若狭町
	「生きた証が欲しい」と言って 娘は癌治療を拒否し 自分の命を捨て 子を誕生させた 神様の贈り物です 七回忌が来ます	小松 武治	東京都中野区
奨励賞	誕生日って お母さんが世界で一番頑張った日だから だからお祝いするの お母さん 生んでくれてありがとう	鎌田 誠	北海道札幌市
	おかん こちら側 歩きなよ！ 高2の息子に道端側を譲られた 親子の逆転だ！育ったね	上田 知栄子	福井県小浜市
	「あれはいかん 人でなくなる」インパールを生き延びた祖父が云った 半世紀が経って その言葉が呑み込めた	小山 大祐	東京都渋谷区
	「仕事がんばってね」と言ってくれる心の奥にあるさみしい気持ち 母はしっかりうけとめて 夜勤がんばるからね	武岡 知美	福井県三方上中郡若狭町
	定年日の朝 古靴がピカピカになって置かれていた 夜中に妻と娘が磨いてくれた心の贈り物	小田中 準一	千葉県市川市
佳作	九十歳の誕生日に七人の曾孫が「爺ちゃんの似顔絵展」をしてくれた 茶の間の絵はどれも傑作 爺ちゃんは感謝賞を贈ったが「来年も開くヨ」と孫らが言った	岡本 邦夫	石川県金沢市
	一枚の便箋に書けるだけ書いた「おかあさん」 遠い昔に送ったそれを 宝物だと 九十歳の母が言う	太田 広子	東京都日野市
	筆筒の奥に大切に保管した肩叩き券を 使わないまま逝った母 棺の中に孫が泣きながら入れたよ	渡会 克男	千葉県柏市
	交通事故死した日の朝 忙しい母が珍しく いつまでも見送ってくれた 母がくれた最後の笑顔が 今も私を元気づける	鈴木 ヨツ子	東京都北区
	「元気かい？」単身赴任先から 毎週届く パパから電話での声の送りもの 今か今かと待ちわびる幼子二人・・・	大隈 裕子	東京都江東区
	定年後 再就職の初出勤 妻が背広のポケットに手巾とともに ねじ込んだ紙切れ 道すがら そっと取り出す「いやになったら すぐやめな」	森 庄次	千葉県柏市
	今は共白髪 でも同級生のあなたから 高校三年の時にプロポーズされたこと 今も大切にしまってる	宮本 みづえ	大阪府大阪市
	突然 君の名で届いた贈り物 もう天国にいるはずなのに ああ君が塞入れした二人の名のコーヒーカップ	武田 悟	宮城県遠田郡涌谷町
	金婚記念日 娘より50本のバラ届く 華やかな姿 香りに触れて話した 仲良く年老いてほしいと願ってるみたい	中西 トセ子	福井県三方上中郡若狭町
	「髪 綺麗だね」平凡な私の唯一褒められるところ 30センチ以上ばっさり切った 寄付しようと思ったんだ	遠藤 陽子	埼玉県北葛飾郡杉戸町
給料2万円弱の遊びたいさかりの若者 4千円の仕送り 兄から私に高校生というおくりもの	石崎 勝子	広島県福山市	